# DALF C１取得者が効果を実感した３つの自主学習法

フランス語
を身につけていく上で
、授業以外の自主学習はとても大切です。今
回は、**限られた時間の中で確実にレベルアップ**する自主学習法の中で、DALF
C１を取得した私の体験からオススメできるものをご紹介します。

## 効果的な自主学習法は３つ

私が実際に効果を感じた自主学習法は次の３つです。

１、練習問題
２、独り言学習
３、ネイティブとのチャット

## 「練習問題」の効果をないがしろにできない理由

フランス語の授業では新しい知識をインプットしていきますが、実際にフランス語を使う場面では、学んだ知識をスムーズにアウトプットしていく必要があります。新しく学んだことを脳に定着させ、スムーズにアウトプ
ットしていくためには、新しいことを
**学んだ直後に同じ単元の練習問題に取り組むことが大変効果的**です。

使用している教材に Cahier d'exercices

が別冊で販売されている場合は、ぜひその練習問題に取り組んでみましょう。私の場合は「Cahier d'exercices」に取り組めた単元と取
り組めなかった単元では、**理解度や実践力に大きな差**
を感じました。教材に対応している練習問題がない場合は、手持ちの練習問題の同じ単元に取り組めばよいでしょう。また、練習問題は時間を取ってまとめて量をこなすよりも、その都度少しでも取り組んでいくことが大切です。

## 「独り言学習」をオススメする理由

過去記事「動詞の活用形は丸暗記すべき？〈2〉」の中でもご紹介した「独り言学習」は、道を歩いている時や家事をしている最中などに**フランス語で独り言**
を呟きながら過ごす方法です。自分がしていることを「独り言」で実況中継してみたり、シナリオライターのようにフランス語を使いたいシチュエーションを想定して、自分と相手の会話を呟いたりしてみましょう。

初級や中級レベルの方は「自分の知識が足りないから、フランス語が話せない」と思いがちです。けれど
実践で最も大切なことは、限られた知識の中で
**「自分が伝えたいことを表現する力」**
です。「独り言学習」をすると、自分が
**伝えたいことに近い表現を見つける**
**スピードがどんどん速く**
なっていきます。ネイティブと会話するときの「こういうことが言いたいけれど、どう言えばいいんだっけ・・・？」というストレスが減っていくことでしょう。

## ネイティブとの「チャット」が会話よりも効果的な３つの理由

実践的な会話力を身につけるに当たってネイティブとの会話は確かに大切です。けれど、実際の会話では言いたいことを考える時間も少なく「早く言わなければ」という焦りから言葉が出てこなくなることも多いものです。その点、チ
ャットでは**落ち着いて自分が伝えたいことを考える時間**があります。

また、メールや手紙と違って、
**すぐに相手から返事が返ってくる**

ので「本当に自分が伝えたかった内容をきちんと伝えられたか？」ということも即座に分かり、きちんと分かってもらえなかった場合は伝え直すこともできます。

さらに、度忘れした単
語や相手のフランス語で分からない表現につ
いては調べながらチャットを続ける

新しい知識を得ながらアウトプット
の練習ができるチャットの方がフランス語のレベルアップを実感することができました。

今回は、私がDALF C１を取得するまでに取り組んできた中で、実際に効果を感じたオススメ自主学習法をご紹介しました。
ぜひ、一度お試しあれ！

執筆:マナミ


オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師による
マンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。
いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた
質の高いレッスンが好評です。